

平成25年度 経済連携協定に基づく受入れ説明会【第2部】

受入れ支援等の取り組み・ 受入れ状況などについて

平成24年6月

社団法人 国際厚生事業団

EPA候補者の合格状況等

看護師及び介護福祉士国家試験 EPA候補者の合格状況

平成23年度看護師国家試験

受験者数(人)	415
合格者数	47
合格者数(%)	11.3

平成23年度介護福祉士国家試験

受験者数(人)	95
合格者数	36
合格率(%)	37.9

【参考】

(1)23年度看護師国家試験 EPA看護師候補者合格者内訳

※EPA内訳	インドネシア				フィリピン			
	出願者数	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	出願者数	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
2008年入国	27	27	8	29.6	-	-	-	-
2009年入国	152	152	22	14.5	61	60	9	15.0
2010年入国	33	33	3	9.1	40	39	4	10.3
2011年入国	41	41	0	0.0	59	59	0	0.0
2008年入国(帰国者)	4	4	1	25.0	-	-	-	-

(2)これまでの看護師国家試験 EPA看護師候補者合格者累計: 66名

看護師国家試験の見直し等

◎これまでの看護師国家試験で以下の取り組みを実施済み

- 難解な用語の平易な用語への置き換え
- 主語・述語・目的語の明示
- 難解な漢字(専門用語除く)へのふりがなの付記
- 疾病名への英語の併記
- 国際的に認定されている略語等の併記
- 外国人名への原語の併記

◎さらに、平成24年度看護師国家試験から、候補者への特例として、

- 試験時間の延長
- 全ての漢字にふりがなを付与

介護福祉士国家試験の見直し等

◎これまでの介護福祉士国家試験で以下の取り組みを実施済み

- 難解な用語の平易な用語への置き換え
- 主語・述語・目的語の明示
- 難解な漢字へのふりがなの付記
- 疾病名への英語の併記
- 国際的な略語等の英語の付記
- 外国人名への原語の併記

◎さらに、平成24年度介護福祉士国家試験より、候補者に配慮して、

- 試験時間を一般の受験生の1.5倍に延長
「午前:110分、午後:100分」⇒「午前:165分、午後:150分」
- わかりやすい日本語への改善
- 全ての漢字にふりがなを付記
※ ふりがなが多すぎるとかえって読みにくくなるとの意見もふまえ、選択可能の方式とする

受入れ支援策について

平成24年度看護師候補者受入れ支援策

I 訪日後の6か月間の日本語研修中

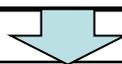
1. 受入れ施設対象 就労前説明会の実施
2. 看護導入研修・就労ガイダンスの実施(10日間程度)



II 受入れ施設での就労・研修中

1. 相談窓口での相談対応(英語・インドネシア語対応)
2. 受入施設の巡回訪問(就労状況等の確認、日本語専門家による学習方法等の助言)
3. メールマガジンの配信(EPA関連情報等の提供)
4. 看護師候補者の学習支援
 - (1) 専門日本語学習教材の配布(全7冊)
 - (2) 国家試験過去問題の翻訳・提供(英語・インドネシア語)
 - (3) 受入施設研修担当者会議の実施(合格者報告会)
 - (4) 外国人看護師候補者学習支援事業
 - ① 受験対策講座のインターネット配信(オンデマンド講座(100講座))
 - ② Eラーニングでの過去問等の反復学習
 - ③ 集合研修(模試含む)の実施
 - ④ スカイプ(パソコンを利用したテレビ電話)や学習専門家派遣による学習診断・個別学習指導
 - ⑤ 学習システムを介した学習相談
 - ⑥ 帰国した候補者に対してEラーニングによる学習支援、現地模擬試験の実施
5. 受入れ施設における研修指導経費の支援※ 1病院当たり461千円
6. 受入れ施設における日本語学習経費の支援※ 候補者1人当たり117千円

注)※:都道府県を通じた助成。

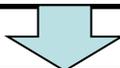


看護師国家試験受験

平成24年度介護福祉士候補者受入れ支援策

I 訪日後6か月間日本語研修中

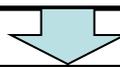
1. 受入れ施設対象 就労前説明会の実施
2. 介護導入研修・就労ガイダンスの実施(10日間程度)



II 受入れ施設での就労・研修中

1. 相談窓口での相談対応(英語・インドネシア語対応)
2. 受入施設の巡回訪問(就労状況等の確認、日本語専門家による学習方法等の助言)
3. メールマガジンの配信(EPA関連情報等の提供)
4. 介護福祉士候補者の学習支援
 - (1) 専門日本語学習教材の配布(全12冊)
 - (2) 就労開始から国家試験までの日本語段階別の「学習プログラム」提示
 - (3) 就労開始時日本語統一試験、介護の漢字統一試験の実施
 - (4) 研修担当者対象日本語学習説明会の実施
 - (5) 国家試験過去問題の翻訳・提供(英語・インドネシア語)
 - (6) 受入施設研修担当者会議の実施(合格者報告会)
 - (7) 外国人介護福祉士候補者学習支援事業
 - ① 日本語、介護分野の専門知識と技術、日本の社会保障制度等を学ぶ集合研修
 - ② 介護分野の専門知識に関する通信添削指導
 - ③ 介護福祉士の資格を取得できずに帰国した候補者の母国での再チャレンジ支援(模擬試験・通信添削指導の実施、学習相談窓口の設置)
5. 受入れ施設が行う候補者の学習に対する支援(介護技術講習会の受講料等)*
候補者1人当たり年間235千円以内

注)※:都道府県を通じた助成。



介護福祉士国家試験受験

看護・介護導入研修の概要(実施団体:JICWELS)

	看護導入研修	介護導入研修
目的	入国した看護師候補者に対して 受入れ施設で就労する前の看護分野の基礎研修	入国した介護福祉士候補者に対して 受入れ施設で就労する前の介護分野の基礎研修
研修期間	日本語研修期間中の10日間程度(日本語研修免除者は、来日後の10日程度)	
研修対象者	看護師候補者	介護福祉士候補者
教材、講師等	日英、日インドネシア語対訳教材を使って 看護専門家等が講義(通訳付)	日英、日インドネシア語対訳教材を使って 介護専門家等が講義(通訳付)
研修科目例	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅看護 ・老年看護 ・精神看護 ・保健活動 ・医療機関と医療従事者 ・社会保障の理念と基本構造 ・社会福祉諸法の理念と施策 ・国家試験ガイダンス(過去問演習)、等 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の基本 <ul style="list-style-type: none"> 介護の基本原則、業務遂行の基本的態度・ 介護保険制度の概要・介護福祉士の健康管理、 コミュニケーション技術等 ・生活支援技術(講義・演習) <ul style="list-style-type: none"> 移動の介護、食事の介護、排泄の介護、 衣服の着脱の介護、入浴・身体の清潔の介護 ・国家試験オリエンテーション
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・就労ガイダンス(出入国管理制度、労働関係法令、社会労働保険、所得税・住民税などの説明会) ・就労開始後の日本語等学習の進め方などの説明会 	

看護師候補者向け学習教材(国際厚生事業団配布)



看護師のための用語集(日尼英語版)

外国人のための看護専門用語集



保健師助産師看護師法(日尼語版・日英語版)

保健師助産師看護師法のインドシア語訳と英語訳



看護導入研修テキスト(日尼語版・日英語版)

EPA候補者の弱点分野を重点的に扱った、看護知識学習導入テキスト



看護師国家試験出題基準(日尼版・日英語版)

看護師国家試験出題基準のインドネシア語訳と英語訳



「EPA看護師候補者の学習支援者向けハンドブック」

受入れ病院担当者・関係者・支援者に向けた、日本語によるコミュニケーション手引き



「日本語アシスト(尼語版・英語版)」

初級レベル(文字・語彙・読解)を復習する。



「漢字ステップ(尼語版・英語版)」

漢字を勉強するときの大切なポイントを学習する。



「看護師国家試験準備 練習問題[1] 漢字からのアプローチ」

漢字の学習方法を身に着け、国試問題文に慣れる。専門語彙の習得する。



「看護師国家試験準備 練習問題[2] 必修問題」

国試問題文からキーワードを早く見つける練習。漢字の言葉を増やし、専門知識の復習をする。



「看護師国家試験準備 練習問題[3] 状況設定問題」

過去問第98・99回状況設定問題より、事例を読んで状況を把握する能力習得を目指す。



「看護師国家試験準備 練習問題[4] 状況設定問題」

過去問第100回新テスト形式に対応した、状況設定練習問題。

介護福祉士候補者向け学習教材(1)(国際厚生事業団配布)

介護の漢字・ことば学習・読解練習用教材



看護・介護の言葉と漢字 ワークブック やさしい漢字とカタカナ語

基本漢字300字と介護現場で使う基本漢字語彙、カタカナ語の練習。漢字仮名交じり文のディクテーション練習用CD付き。



介護の言葉と漢字 ハンドブック (インドネシア語版)

介護現場頻出の429漢字、2200語彙を掲載。4種類の索引から漢字、語彙の検索ができる辞書。



介護の言葉と漢字 ハンドブック (英語版)

介護現場頻出の429漢字、2200語彙を掲載。4種類の索引から漢字、語彙の検索ができる辞書。



介護の言葉と漢字 ワークブック

「介護の言葉と漢字 ハンドブック」準拠のワークブック。漢字と言葉の練習、確認問題、応用問題、総合問題を掲載。

介護導入研修教材



介護導入研修教材(日英尼対訳)

介護導入研修において使用する教材。



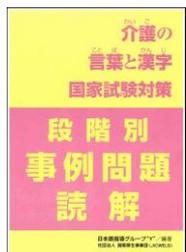
介護の言葉と漢字 ワークブック 毎日の漢字テスト(英語版・インドネシア語版)

「介護の言葉と漢字 ハンドブック」掲載の漢字を毎日5つずつ学習した後で、確認するためのテスト。



介護の言葉と漢字 ワークブック 言葉の使い方ドリル

受入れ施設の研修担当者研修で要望の高かった言葉の使い方のドリル。「介護の言葉と漢字 ワークブック」掲載の10漢字ごとに1ページの練習問題になっている。



介護の言葉と漢字 国試対策 段階別 事例問題読解

介護福祉士国試過去問の「事例問題文」を初級・中級・上級レベルの日本語に書き直した読解練習教材。音読速読練習、介護専門知識の習得にも役立つ。

介護福祉士候補者向け学習教材(2)(国際厚生事業団配布)

介護福祉士国試対策学習用教材



介護の言葉と漢字 国試対策 ウォーミングアップ

「介護の言葉と漢字 ハンドブック」で扱っていない介護福祉士国試頻出漢字と語彙、文法問題の捉え方、難漢字語彙の捉え方等、国試対策学習準備のためのハンドブック。



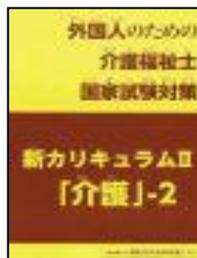
外国人のための介護福祉士国試対策 新カリキュラムⅠ「人間と社会」

新カリキュラムⅠ「人間と社会」で習得すべき専門知識を外国人候補者にも理解できる易しい日本語、図解、演習問題で学習する教材。



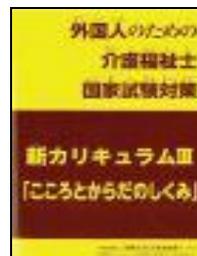
外国人のための介護福祉士国試対策 新カリキュラムⅡ「介護-1」

新カリキュラムⅡ「介護」で習得すべき専門知識を外国人候補者にも理解できる易しい日本語、図解、演習問題で学習する教材。



外国人のための介護福祉士国試対策 新カリキュラムⅡ「介護-2」

新カリキュラムⅡ「介護」で習得すべき専門知識を外国人候補者にも理解できる易しい日本語、図解、演習問題で学習する教材。



外国人のための介護福祉士国試対策 新カリキュラムⅢ「こころとからだのしくみ」

新カリキュラムⅢ「こころとからだのしくみ」で習得すべき専門知識を外国人候補者にも理解できる易しい日本語、図解、演習問題で学習する教材。

平成24年度集合研修の概要

(1) 看護師候補者対象 集合研修(実施団体:JICWELS)

対象者	研修内容	開催回数等
20年度尼延長者 21年度比・尼 22年度比・尼 23年度比・尼	国試対策ガイダンス	全国3会場×年1回(平成24年4月)
	模擬試験と試験解説	全国3会場×年3回 (平成24年6月～11月)
	受験直前講習	全国3会場×年1回(平成25年1月)

※24年度比・尼は、「国試対策ガイダンス・日本語ワークショップ」(24年12月予定)、「受験直前講習」(25年1月)に参加。

(2) 介護福祉士候補者対象 集合研修(実施団体:JICWELS)

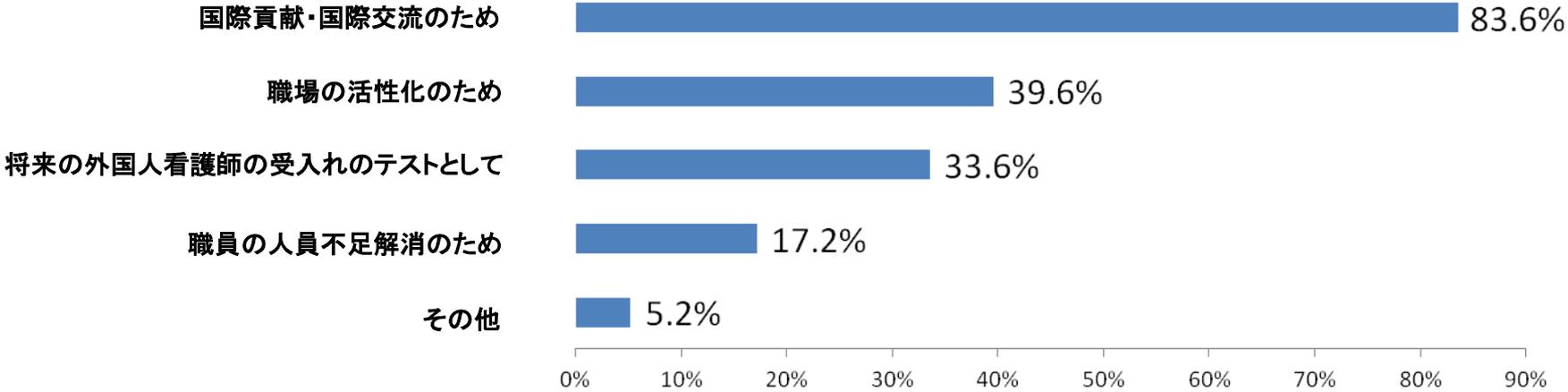
対象者	研修内容	開催回数等
20年度尼延長者 21年度比尼	国試受験対策、模試	全国3会場×年4回 (平成24年6月～平成25年1月)
22年度比・尼	国試新カリキュラムの 基礎知識の習得	全国3会場×年3回 (平成24年7月～平成25年1月)
23年度比・尼	介護に関する漢字と語彙の 習得、読解・速読力の養成	全国3会場×年2回 (平成24年6月、10月)

巡回訪問等について

平成23年度JICWELS巡回訪問より

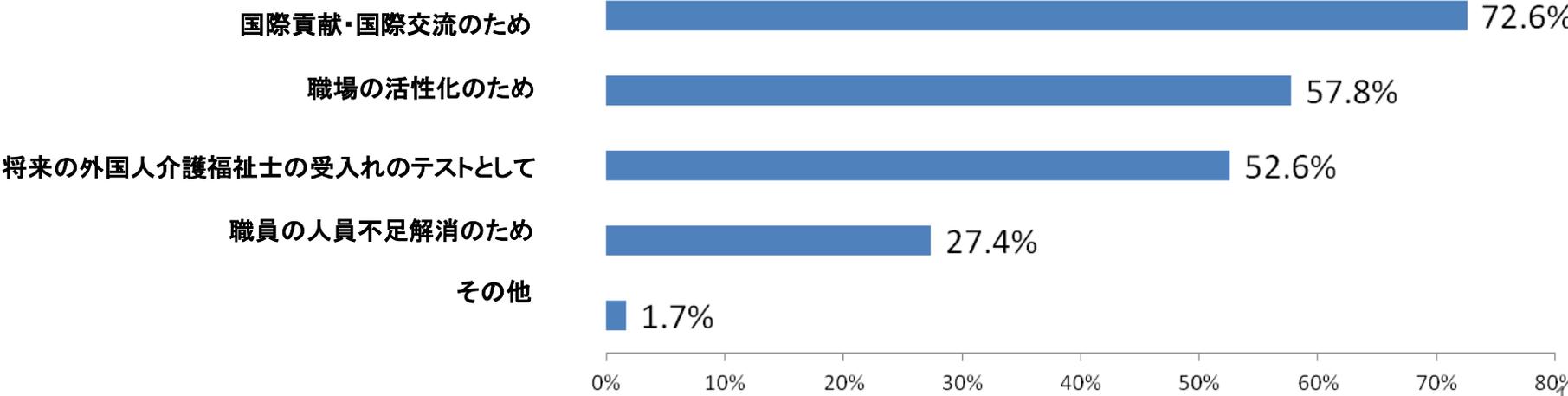
(1)EPA候補者を受け入れた理由（労務管理担当者からの回答(複数回答)）

看護師候補者受入施設



【出典】23年度巡回訪問（対象）看護師候補者受入施設(134施設)

介護福祉士候補者受入施設



【出典】23年度巡回訪問（対象）介護福祉士候補者受入施設(230施設)

(2) 候補者受入れによる日本人職員への影響（労務管理担当者からの回答(複数回答)）

看護師候補者受入施設

候補者がいることで大きな刺激となっている

38.8%

候補者への指導等を通じて自らの勉強になっている

73.9%

候補者のフォローや教育等により
以前に比べて勤務環境が悪化した

7.5%

その他

14.9%



介護福祉士候補者受入施設

【出典】23年度巡回訪問（対象）看護師候補者受入施設（134施設）

候補者がいることで大きな刺激となっている

46.5%

候補者への指導等を通じて自らの勉強になっている

72.6%

候補者のフォローや教育等により
以前に比べて勤務環境が悪化した

7.4%

その他

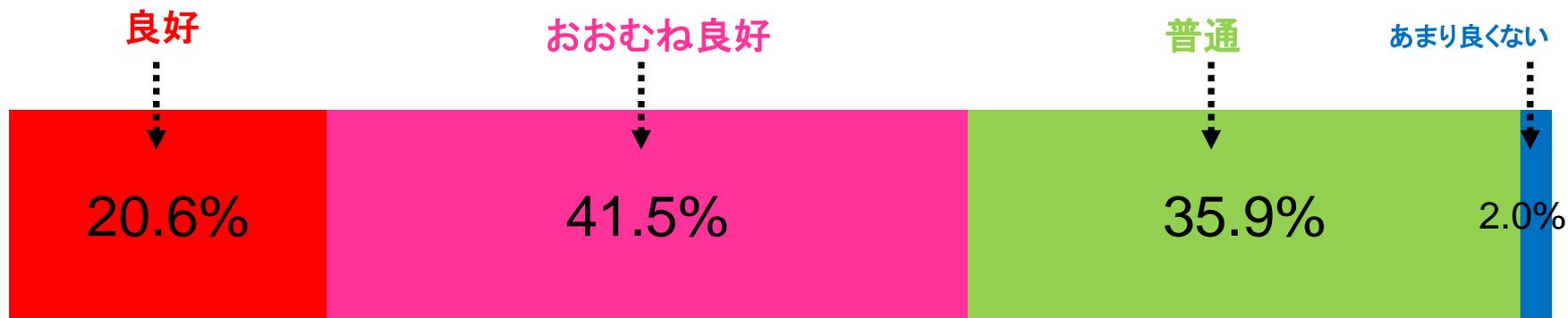
12.6%



【出典】23年度巡回訪問（対象）介護福祉士候補者受入施設（230施設）

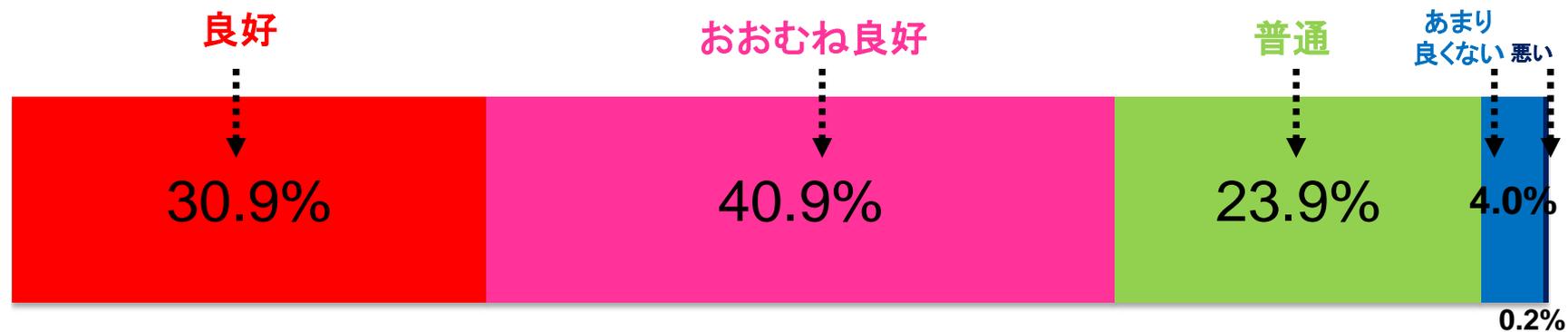
(3) 看護師候補者に対する職員、患者やご家族の反応(研修責任者からの回答)

職員の反応



【出典】23年度巡回訪問(対象)看護師候補者受入施設(134施設)

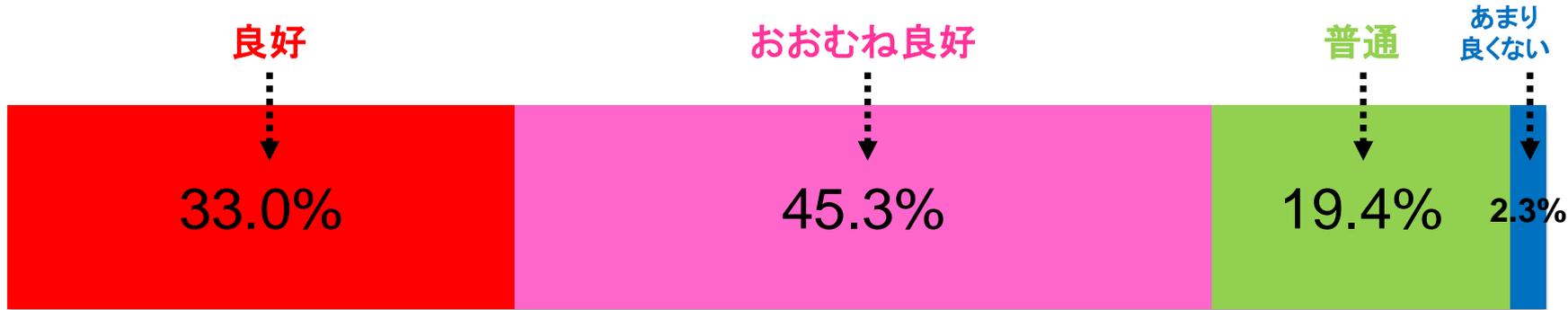
患者・ご家族の反応



【出典】23年度巡回訪問(対象)看護師候補者受入施設(134施設)

(4) 介護福祉士候補者に対する職員、利用者やご家族の反応 (研修責任者からの回答)

職員の反応



【出典】23年度巡回訪問(対象)介護福祉士候補者受入施設(230施設)(候補者567名)

利用者・ご家族の反応



【出典】23年度巡回訪問(対象)介護福祉士候補者受入施設(230施設)(候補者567名)

平成23年度JICWELS相談窓口 主な相談事例

項目	事例
雇用管理	<ul style="list-style-type: none"> ・帰国対応 ・処遇(賃金、有給等)の相談 ・一時帰国中に関する相談 ・勤務態度の相談 ・滞在延長に関する相談、等
研修	<ul style="list-style-type: none"> ・研修(座学)環境への不満 ・集合研修に関する相談 ・一時帰国中の勉強についての相談、等
在留管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ビザの期限、変更に関する相談 ・帰国の手続きに関する相談、等
生活管理	<ul style="list-style-type: none"> ・生活態度等の相談 ・住環境の相談 ・金銭に関する相談、等
メンタルヘルス	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームシックの悩み ・職場、候補者間の問題 ・一人配属の不安、等

受入れ施設からの主な要望等と取り組み (平成23年度巡回訪問等での聴き取りより)

1. 国家資格取得及び継続就労意思の強い候補者とのマッチング

⇒ 現地面接等でEPA受入れ趣旨等の周知。求職情報や面接ビデオクリップにより合格後の就労希望期間の情報提供。

2. 就労開始時の日本語能力の向上

⇒ 訪日前・訪日後日本語研修の強化(平成25年度受入れより期間が1年間に)

3. 施設内研修の人的、経済的負担の軽減

⇒ 集合研修等の学習支援を拡充

4. 他施設の取組み等の情報共有化

⇒ 施設間のネットワーク化、合格報告会の実施、自治体等でのネットワーク化

5. 国家試験への配慮・見直し等

⇒ EPA候補者の特例として、試験時間の延長やすべての漢字へのルビ振りが行われることとされた

6. 人員配置基準への加算化(介護)

⇒ 受入れ施設において1年以上就労している候補者、もしくは日本語能力試験においてN2以上に合格した候補者については、今年4月から夜勤に係る加算及び昼間のユニット単位での配置基準等への算入が認められた(平成24年4月より適用)

7. 資格取得者の定着

⇒ 現地説明会で資格取得後の就労継続を周知。来日後も就労ガイダンス等で周知

參考資料

【参考】

インドネシア人候補者について(国民性、習慣などの全体的傾向)

- (1) 温厚、親切
- (2) 目上の者を重んじる
- (3) 親日派が多い
- (4) 上昇志向は強い
- (5) 家族を大切にする(家族主義)
- (6) 国民の大多数はイスラム教徒(約9割)
- (7) 断食月明け休日(レバラン)は母国の家族と過ごすことを好む。

【参考】

フィリピン人候補者について(国民性、習慣などの全体的傾向)

- (1) ホスピタリティーが高い
- (2) 契約と主従関係を重んじる
- (3) 収入源として大家族の期待を担っている
- (4) 人前で恥をかかせられることを極度に嫌う
- (5) フィリピン人看護師の社会的地位は高い
(高学歴、海外就労経験あり、海外での評価が高い)
- (6) 国民の大半がカトリック(8割以上)
- (7) クリスマス休暇は母国の家族と過ごすことを好む
(フィリピンでは毎年9月頃からクリスマスシーズン)

【参考】

平成24年度厚生労働省EPA関係予算(1)

1 看護・介護導入研修、巡回訪問等	1.5億円
-------------------	-------

- (1) 看護・介護導入研修の実施
- (2) 受入施設巡回訪問の実施、相談窓口による相談対応
- (3) 過去の国家試験問題の翻訳（インドネシア語・英語）
- (4) 受入施設研修担当者会議の実施
 - 受入の好事例の発表

平成24年度厚生労働省EPA関係予算額(2)

2 看護師候補者受入施設に対する研修支援

(1) 受入施設での研修指導に対する支援（都道府県を通じたの助成）

- 受入れ施設の研修支援体制の充実を図るため研修指導者経費、物件費等を支援
- 1施設当たり年間46万1千円以内

(2) 受入施設での日本語学習に対する支援（都道府県を通じたの助成）

- 就労上必要な日本語能力の向上を図るため、日本語学校等への修学又は講師の派遣による研修の実施等に係る経費を支援
- 候補者1人当たり年間11万7千円以内

(3) 国家試験受験に向けた日本語能力・看護専門知識に関する学習支援

[1億円]

- eラーニング学習システムを活用し候補者個々の習得状況の確認や苦手分野等の分析などの学習管理ができる環境を整備
- eラーニング学習システムやテキストによる学習教材を提供し日々の継続的な自己学習を支援
- 模擬試験による習得状況の把握や苦手分野等を補完する集合研修を定期的実施し、国家試験受験に向けた計画的な学習を支援
- eラーニング学習システムを活用した専門家によるアドバイスや巡回訪問による対面での学習指導を実施

平成24年度厚生労働省EPA関係予算額(3)

3 介護福祉士候補者に対する学習支援

(1) 受入施設が行う候補者の学習に対する支援 (都道府県を通じての助成)

- 受入施設が行う候補者の日本語学習や介護分野の専門学習の費用を補助
(日本語講師や養成校教員等の受入施設への派遣、日本語学校への通学、民間業者が実施する模擬試験への参加等の費用)
- 候補者1人当たり年間23万5千円以内

(2) 日本語及び介護分野の専門知識等の習得に関する支援 [1.2億円]

- 受入施設における候補者の継続的な学習支援を実施
 - ・ 就労・研修に必要な日本語や介護福祉士として必要な専門知識と技術、日本の社会保障制度等を学ぶ集合研修
 - ・ 就労2年目及び3年目の候補者に対する介護分野の専門知識に関する通信添削指導
(定期的な小テスト)
 - ・ 介護福祉士の資格を取得できずに帰国した候補者の母国での再チャレンジ支援
(模擬試験の実施等)